

部局名	選挙管理委員会	所属名	選挙管理委員会事務局	所属長名	平野 敏彦	電 話	483-1151 内線3640
-----	---------	-----	------------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4035		事務事業名称	市長・市議会議員選挙事業					短縮コード	経常		臨時	4035
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	06	市長・市議会議員選挙費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等	・公職選挙法 第2条・第5条等 ・地方自治法 第140条・93条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
・八千代市長・市議会議員同時選挙執行管理 ・平成18年12月10日告示 12月17日選挙期日 ・市長 平成19年1月25日任期満了 ・市議会議員 平成19年1月14日任期満了 定数32人													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	99	施策体系外の事業（柱）					
選挙人の利便性等と平等な一票から投票率の向上を目的とし、また、経費削減の検討からも、公職選挙法34条の2選挙期日の特例に準じて同時選挙執行した。						大項目（節）	99	施策体系外の事業（大項目）					
						中 項 目	99	施策体系外の事業（中項目）					
						小項目（施策）	99	施策体系外の事業（小項目）					
						細 項 目	99	施策体系外の事業（細項目）					
実 施 計 画 の 計 画 事 業													
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	有権者						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： ・平成19年4月8日選挙執行管理 選挙人名簿登録及び抹消管理 告示，通知及び関係周知等の事務処理 投開票準備 期日前投票実施						
	※平成19年度に計画していること： なし						
意図 （何を狙っているのか）	・経費削減を実施しての法定委託業務による適正な選挙執行						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	・適正な管理執行。						
区 分			単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	当日有権者数	人	0	145,000	144,171	
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	当日投票所	箇所	0	37	37	
	指標2	期日前投票所	箇所	0	1	1	
	指標3						
成果指標	指標1	市長選挙投票者数	人	0	0	65,541	
	指標2	市議会議員投票者数	人	0	0	65,548	
	指標3	執行予算変更の比較	人	0	144,606	116,903	
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード		4035	事務事業名称	市長・市議会議員選挙事業		所属名	選挙管理委員会事務局
			単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
				実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	0	116, 903	88, 735	
		その他	千円	0	0	0	
	主な事業費の内訳			職員手当 2 4, 6 4 6 千円 報酬 2, 4 1 5 千円 報償費 5, 0 5 8 千円 燃料費	選挙報酬 1, 1 0 0 千円 選挙手当 2 1, 6 5 5 千円 報償費 選挙運動車運転手公費負担 等 3, 3 2 7 千円		
	人件費 (B)		千円	0	29, 135	29, 135	0
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)		千円	0	146, 038	117, 870	0	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☒ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない						
			☒ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 可能性はない						
			☒ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 見直す必要がある						
☒ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）	
			☒ 上記以外の方法						
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある		事業区分「その他」のため評価対象外		
	☐ ない								

コード	4035	事務事業名称	市長・市議会議員選挙事業				所属名	選挙管理委員会事務局
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☒ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
・記号式投票導入に多数の意見をいただき、今後の運営向上題材として精査いたしました。 ・投票区検討 ・期日前投票所増設	

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外			
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外	
	☐ 手法プロセスの改革・改善			
	☐ 事業規模の拡大・縮小			
	☐ 統合・役割見直し			
☐ その他				
☐ 廃止				
☐ 休止				
☐ 現状のまま継続				